



## 平成28年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成28年2月10日

上場会社名 ウライ株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 2658 URL http://www.urai.co.jp  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 森田 亮  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役総務統括本部長兼経理部長 (氏名) 森 和樹 TEL 075-361-0330  
 四半期報告書提出予定日 平成28年2月12日 配当支払開始予定日 ー  
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 無  
 四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成28年3月期第3四半期の連結業績（平成27年4月1日～平成27年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第3四半期	6,674	△5.1	△164	—	△144	—	△115	—
27年3月期第3四半期	7,033	△3.7	△37	—	△36	—	△41	—

(注) 包括利益 28年3月期第3四半期 △156百万円 (—%) 27年3月期第3四半期 7百万円 (△97.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第3四半期	△10.77	—
27年3月期第3四半期	△3.83	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
28年3月期第3四半期	9,993	5,233	52.4	488.04
27年3月期	9,602	5,422	56.5	505.52

(参考) 自己資本 28年3月期第3四半期 5,233百万円 27年3月期 5,422百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	0.00	—	3.00	3.00
28年3月期	—	0.00	—		
28年3月期(予想)				0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

### 3. 平成28年3月期の連結業績予想（平成27年4月1日～平成28年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	9,200	△0.6	△100	—	△70	—	△50	—	△4.66

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無  
新規 ー社 （社名）ー、除外 ー社 （社名）ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	28年3月期3Q	11,000,000株	27年3月期	11,000,000株
② 期末自己株式数	28年3月期3Q	276,353株	27年3月期	272,698株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	28年3月期3Q	10,726,526株	27年3月期3Q	10,729,377株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の発表時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了しておりますが、この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外となっております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
(重要な後発事象)	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府の経済・日本銀行の金融政策効果により、景気は緩やかな回復傾向が見られるものの、一方で国内株価の乱高下や中国経済の下振れ等により国内消費の落ち込みによる景気腰折れ懸念などによって、依然として先行き不透明な状況で推移いたしました。

当社グループの属する和装業界におきましても、市場縮小傾向にやや下げ止まり感はあるものの、引き続き厳しい状況で推移いたしました。

このような状況の下、当社グループは、事業部門間の取扱商品の相乗効果による販売の強化や積極的な新ブランド等の商品開発、販売チャンネルの拡充を図るとともに、販売促進企画の提案や催事展開の効率化、固定費の削減など営業効率の改善に努めてまいりました。

結果といたしまして、当第3四半期連結累計期間の売上高は6,674百万円と前年同期比358百万円(5.1%)の減少、営業損失は164百万円(前年同期は37百万円の営業損失)、経常損失は144百万円(前年同期は36百万円の経常損失)、親会社株主に帰属する四半期純損失は115百万円(前年同期は41百万円の親会社株主に帰属する四半期純損失)となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

## ① きもの事業

きもの事業におきましては、消費低迷の影響から厳しい状況で推移いたしました。このような状況の下、当事業では、消費者の方への商品提案に心がけた「和」の文化を活かしたブランド商品や、タレントのローラを起用した振袖ブランド「ROLA」等の他、新たに世界的有名ブランドの「MICHIKO LONDON」のブランドを展開、また、リーズナブルな商品の展開も行うとともに、小売店頭活性化への販売促進企画の提案や得意先催事への応援強化等積極的な営業活動の展開と事業効率の改善に努めてまいりました。結果といたしまして、売上高は4,299百万円と前年同期比76百万円(1.7%)の減少、セグメント損益におきましては28百万円のセグメント損失(前年同期は21百万円のセグメント損失)となりました。

## ② ジュエリー事業

宝石業界におきましては、引き続き厳しい状況で推移いたしました。このような状況の下、当事業では、主力ブランドであるスペインの「カレラ イ カレラ」の展開、また、ダイヤ及び色石等素材商品につきましてはファッション性と価格競争力の強化を図るとともに、得意先催事に対する積極的な販売促進企画の提案、在庫の縮減等事業効率の改善に努めてまいりました。結果といたしまして、売上高は1,040百万円と前年同期比19百万円(1.9%)の減少、セグメント利益におきましては34百万円と前年同期比5百万円(18.3%)の増加となりました。

## ③ ファッション事業

毛皮・レザー等の重衣料商品全般は、カジュアル化傾向による単価の下落等により厳しい状況で推移いたしました。このような状況の下、当事業では、季節変動の影響を受けにくいオストリッチやクロコダイル等、爬虫類素材の高級ハンドバッグの拡販に努めるとともに、商品管理の徹底や催事効率の改善等、事業効率の向上に努力してまいりました。結果といたしまして、売上高は1,334百万円と前年同期比261百万円(16.4%)の減少、セグメント利益におきましては53百万円と前年同期比67百万円(55.9%)の減少となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

## (資産、負債及び純資産の状況)

当第3四半期連結会計期間末における総資産は9,993百万円となり前連結会計年度末に比べ390百万円の増加となりました。

## (資産)

流動資産は6,715百万円となり、前連結会計年度末に比べ547百万円の増加となりました。主な要因は商品及び製品が299百万円、受取手形及び売掛金が203百万円増加したことによります。

固定資産は3,278百万円となり、前連結会計年度末に比べ156百万円の減少となりました。主な要因は投資有価証券が103百万円減少したことによります。

## (負債)

流動負債は4,096百万円となり、前連結会計年度末に比べ786百万円の増加となりました。主な要因は短期借入金が590百万円、支払手形及び買掛金が297百万円の増加したことによります。

固定負債は663百万円となり、前連結会計年度末に比べ206百万円の減少となりました。主な要因は長期借入金が148百万円減少したことによります。

## (純資産)

純資産合計は5,233百万円となり、前連結会計年度末に比べ189百万円の減少となりました。主な要因は利益剰余金が147百万円減少したことによります。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後のわが国経済の先行きは、依然として不透明であり、当社及びグループ企業を取り巻く事業環境も引続き厳しい状況であることが予想されますが、現段階におきましては、平成27年11月11日付「平成28年3月期第2四半期決算短信」で公表いたしました平成28年3月期の連結業績予想に変更はありません。

なお、業績予想につきましては、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

今後、業績予想数値に修正が生じる場合は速やかに公表いたします。

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

(企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日。)、 「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日。 )及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日。 )等を第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第3四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	938,032	980,225
受取手形及び売掛金	3,171,093	3,375,088
商品及び製品	2,003,554	2,302,970
その他	114,042	109,862
貸倒引当金	△58,400	△52,600
流動資産合計	6,168,322	6,715,547
固定資産		
有形固定資産		
土地	933,126	933,126
その他(純額)	991,017	946,632
有形固定資産合計	1,924,144	1,879,759
無形固定資産		
	6,305	4,611
投資その他の資産		
投資有価証券	861,716	758,251
退職給付に係る資産	102,760	100,902
その他	629,383	628,902
貸倒引当金	△89,638	△94,102
投資その他の資産合計	1,504,222	1,393,954
固定資産合計	3,434,671	3,278,325
資産合計	9,602,994	9,993,872
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,559,887	1,857,843
短期借入金	1,258,372	1,848,372
1年内償還予定の社債	58,000	58,000
未払法人税等	12,571	9,279
賞与引当金	72,200	35,975
売上割戻引当金	10,445	10,347
返品調整引当金	38,014	36,436
その他	300,690	240,288
流動負債合計	3,310,180	4,096,542
固定負債		
社債	87,000	58,000
長期借入金	292,612	143,833
その他	490,376	461,961
固定負債合計	869,988	663,794
負債合計	4,180,168	4,760,337

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,857,196	1,857,196
資本剰余金	1,577,320	1,577,320
利益剰余金	4,405,870	4,258,165
自己株式	△23,233	△24,163
株主資本合計	7,817,153	7,668,518
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	298,491	259,926
土地再評価差額金	△2,793,129	△2,793,129
退職給付に係る調整累計額	100,310	98,220
その他の包括利益累計額合計	△2,394,327	△2,434,982
純資産合計	5,422,825	5,233,535
負債純資産合計	9,602,994	9,993,872

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)
売上高	7,033,061	6,674,725
売上原価	4,550,224	4,344,450
売上総利益	2,482,836	2,330,274
返品調整引当金戻入額	33,544	38,014
返品調整引当金繰入額	31,858	36,436
差引売上総利益	2,484,522	2,331,852
販売費及び一般管理費		
運賃及び荷造費	93,950	89,375
販売促進費	482,183	458,279
広告宣伝費	54,091	53,483
貸倒引当金繰入額	△17,372	535
役員報酬	58,500	67,260
給料手当及び賞与	858,179	848,119
賞与引当金繰入額	36,100	35,975
退職給付費用	105,020	60,941
福利厚生費	151,671	135,379
旅費及び交通費	368,632	359,884
減価償却費	46,548	55,485
その他	284,453	331,474
販売費及び一般管理費合計	2,521,960	2,496,195
営業損失(△)	△37,437	△164,342
営業外収益		
受取利息	220	1,577
受取配当金	10,268	10,486
不動産賃貸料	33,504	39,871
貸倒引当金戻入額	—	136
その他	9,126	4,125
営業外収益合計	53,120	56,197
営業外費用		
支払利息	16,352	14,005
社債利息	1,575	1,102
不動産賃貸費用	26,269	17,386
貸倒引当金繰入額	469	—
その他	7,951	3,387
営業外費用合計	52,618	35,881
経常損失(△)	△36,935	△144,026
特別利益		
投資有価証券売却益	—	30,184
特別利益合計	—	30,184
税金等調整前四半期純損失(△)	△36,935	△113,842
法人税、住民税及び事業税	4,606	4,029
法人税等調整額	△399	△2,348
法人税等合計	4,207	1,681
四半期純損失(△)	△41,142	△115,523
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△41,142	△115,523



(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)
四半期純損失(△)	△41,142	△115,523
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	47,526	△38,564
退職給付に係る調整額	1,183	△2,089
その他の包括利益合計	48,710	△40,654
四半期包括利益	7,567	△156,177
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	7,567	△156,177
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間（自平成26年4月1日 至平成26年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	きもの事業	ジュエリー 事業	ファッション 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	4,376,186	1,060,041	1,596,833	7,033,061	—	7,033,061
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	4,376,186	1,060,041	1,596,833	7,033,061	—	7,033,061
セグメント利益又はセグメン ト損失 (△)	△21,643	29,226	120,464	128,047	△165,485	△37,437

(注) 1. セグメント利益又はセグメント損失の調整額△165,485千円は各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は総務・人事・経理・情報部門等の管理部門に係る費用であります。

2. セグメント利益又はセグメント損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間（自平成27年4月1日 至平成27年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	きもの事業	ジュエリー 事業	ファッション 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	4,299,642	1,040,165	1,334,917	6,674,725	—	6,674,725
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	4,299,642	1,040,165	1,334,917	6,674,725	—	6,674,725
セグメント利益又はセグメン ト損失 (△)	△28,203	34,569	53,159	59,525	△223,868	△164,342

(注) 1. セグメント利益又はセグメント損失の調整額△223,868千円は各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は総務・人事・経理・情報部門等の管理部門に係る費用であります。

2. セグメント利益又はセグメント損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

## (重要な後発事象)

## (株式併合)

当社は、平成28年1月8日開催の取締役会において、平成28年2月9日開催の臨時株主総会に株式併合について付議することを決議し、同臨時株主総会において承認され、平成28年3月1日にその効力が発生する予定であります。

## (1) 株式併合の目的

株式会社モスト・ユー（以下「公開買付者」といいます。）は、平成27年11月12日から平成27年12月25日までの当社の普通株式（以下「当社普通株式」といいます。）に対する公開買付け（以下「本公開買付け」といいます。）を行い、その結果、平成28年1月5日の決済の開始日をもって、当社普通株式9,576,501株（所有割合（注）89.28%）を所有するに至っております。

（注）「所有割合」とは、平成27年11月11日に公表した平成28年3月期第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）（以下「本四半期決算短信」といいます。）に記載された平成27年9月30日現在の当社の発行済株式総数（11,000,000株）から、本四半期決算短信に記載された平成27年9月30日現在の当社の所有する自己株式数（273,264株）を控除した株式数（10,726,736株）に係る議決権の数（10,726個）に対する割合をいい、小数点以下第三位を四捨五入して計算しています。

本公開買付けは成功いたしました。公開買付者は当社が所有する自己株式を除く当社普通株式の全てを取得できなかったため、公開買付者からの要請を受け、当社の株主を公開買付者のみとするため、臨時株主総会を開催し、当社普通株式9,576,501株を7株に併合することについて（以下「本株式併合」といいます。）、株主の承認を受けました。

本株式併合により、当社の発行済株式総数は8株になり、公開買付者以外の株主が保有する当社普通株式の数は、1株に満たない端数となる予定です。

なお、本取引の経緯の詳細につきましては、意見表明プレスリリース及び公開買付け結果プレスリリースも併せてご参照ください。

## (2) 株式併合の割合

普通株式について9,576,501株を7株に併合

## (3) 株式併合の日程

取締役会の決議	平成28年1月8日
臨時株主総会決議日	平成28年2月9日
株式併合の効力発生日	平成28年3月1日（予定）

## (4) 1株当たり情報に及ぼす影響

当該株式併合が前連結会計年度の開始日に実施されたと仮定した場合の前第3四半期連結累計期間及び当第3四半期連結累計期間における1株当たり情報は以下のとおりです。

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)
1株当たり四半期純損失金額(△)	△5,877,558円57銭	△16,503,291円29銭

（注）潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、1株当たり四半期純損失金額であり、また、潜在株式が存在しないため記載しておりません。